



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 1 月 31 日

上場会社名 新日本無線株式会社

(コード番号：6911 東証第1部)

(URL <http://www.njr.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 久米 一 弘
責任者役職・氏名 総務部長 高橋 美 幸

TEL：(03)5642-8222

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 無
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有 (詳細は添付資料に記載)
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無： 無

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	46,423	3.0	1,743	30.2	1,733	19.2	1,041	20.4
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	45,052	△9.1	1,339	△60.9	1,454	△61.5	864	△63.4
(参考)平成 18 年 3 月期	60,332		1,754		1,811		1,118	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	26	62	—	—
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	22	10	22	10
(参考)平成 18 年 3 月期	27	69	27	69

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

・経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等

当第 3 四半期連結会計期間 (平成 18 年 4 月 1 日から平成 18 年 12 月 31 日まで) におけるわが国経済は、米国や中国を中心に世界の景気が堅調に推移する中、主要国通貨に対する円安傾向にも助けられ、企業収益の改善による民間設備投資の増加等により、堅調に推移いたしました。

エレクトロニクス業界におきましては、激しい価格競争が続く中、薄型 TV 等のデジタル家電の需要が拡大し、堅調に推移いたしました。

このような環境下、当グループにおきましては、主力の半導体製品では、半導体デバイス製品の販売は増加したものの、バイポーラ製品及び MOS 製品の販売が減少し、低調に推移いたしました。マイクロ波応用製品は、衛星通信用コンポーネント製品の販売が増加する等、好調に推移いたしました。

この結果、当第 3 四半期連結会計期間における業績は次のとおりとなりました。

売 上 高	46,423 百万円	(前年同四半期比	3.0%増)
経 常 利 益	1,733 百万円	(前年同四半期比	19.2%増)
四半期純利益	1,041 百万円	(前年同四半期比	20.4%増)

事業の種類別セグメント情報については記載しないことができる場合に該当しますが、当該セグメント情報の区分に代えた事業部門別の業績は次のとおりであります。

なお、各事業部門の営業損益は配賦不能営業費用控除前の営業損益であります。

(マイクロ波管・周辺機器部門)

官公需電子管・周辺機器は、主要顧客の製品構成の変化により低調に推移いたしました。民需電子管・周辺機器は、船舶レーダ向け製品が国内顧客の在庫調整等の影響により低調に推移いたしました。

この結果、売上高及び営業損益は次のとおりとなりました。

売上高	2,976 百万円	(前年同四半期比	7.3%減)
営業利益	324 百万円	(前年同四半期比	32.4%減)

(マイクロ波応用製品部門)

地上通信用コンポーネント製品は、顧客の在庫調整等により低調に推移いたしました。衛星放送用コンポーネント製品は、主要顧客からの受注増により好調に推移し、主力の衛星通信用コンポーネント製品は、一部顧客の在庫調整がありましたが、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高及び営業損益は次のとおりとなりました。

売上高	5,097 百万円	(前年同四半期比	60.6%増)
営業利益	1,101 百万円	(前年同四半期比	151.3%増)

(半導体部門)

バイポーラ製品は、従来型 AV 機器向けを中心としたオーディオ用 IC 及びビデオ用 IC の販売が低迷いたしました。オペアンプ・コンパレータの販売は前年同期間並みとなり、デジタルスチルカメラ向け等の電源 IC は増加いたしました。その他仕入商品等の販売が減少し、低調に推移いたしました。

MOS 製品は、ポータブル映像・オーディオ機器向けオペアンプや携帯電話機及び薄型 TV 向け等の水晶発振器用 IC の販売は増加いたしました。液晶モジュール向け LCD ドライバ IC や注力製品の DSP (デジタルシグナルプロセッサ) 及び PC 向けファンモータ用 IC が低迷し、低調に推移いたしました。

半導体デバイス製品は、第三世代携帯電話機やゲーム機向けのマイクロ波デバイス (GaAs IC) 及びデータストレージ機器向けやデジタルスチルカメラ向け光半導体デバイスの販売が増加し、順調に推移いたしました。

また、子会社(株)エヌ・ジェイ・アール福岡の受託生産品販売は、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高及び営業損益は次のとおりとなりました。

売上高	38,349 百万円	(前年同四半期比	0.8%減)
営業利益	4,717 百万円	(前年同四半期比	0.3%増)

[参考] 経営成績(個別)の進捗状況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	37,803	5.6	1,128	18.1	1,207	8.0	826	15.3
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	35,795	△7.8	955	△63.1	1,117	△64.2	716	△64.6
(参考)平成 18 年 3 月期	48,240		1,367		1,449		953	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 19 年 3 月期第 3 四半期	21	11	—	—
平成 18 年 3 月期第 3 四半期	18	31	18	30
(参考)平成 18 年 3 月期	23	47	23	47

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	61,140	25,025	40.9	639 56
平成18年3月期第3四半期	61,187	23,990	39.2	613 11
(参考)平成18年3月期	58,912	24,333	41.3	621 00

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成19年3月期第3四半期	5,530	△ 1,984	△ 1,204	6,980
平成18年3月期第3四半期	4,119	△ 2,715	△ 185	4,890
(参考)平成18年3月期	7,048	△ 3,444	△ 2,641	4,627

・財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加などにより前年度末比2,228百万円増加して61,140百万円となりました。負債合計は、買掛金の増加などによって前年度末比1,537百万円増加して36,115百万円となりました。この結果、純資産は25,025百万円となり、自己資本比率は40.9%となりました。

また、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年度末比2,353百万円増加して6,980百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益が1,691百万円(前年同期間は1,418百万円)となり、減価償却費2,784百万円(前年同期間は3,101百万円)や仕入債務の増加額1,569百万円(前年同期間は1,345百万円の増加額)などを調整した結果、営業活動では5,530百万円の資金の増加(前年同期間は4,119百万円の増加)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出が1,942百万円(前年同期間は2,705百万円の支出)となったことなどから、投資活動では1,984百万円の資金の減少(前年同期間は2,715百万円の減少)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の減少額580百万円(前年同期間は509百万円の増加額)及び配当金の支払額457百万円(前年同期間は438百万円の支払額)などにより、財務活動では1,204百万円の資金の減少(前年同期間は185百万円の減少)となりました。

[参考] 財政状態(個別)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	50,604	22,140	43.8	565 83
平成18年3月期第3四半期	51,078	21,586	42.3	551 67
(参考)平成18年3月期	49,467	21,853	44.2	557 61

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	61,000	1,700	1,600

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期）40 円 89 銭

・業績予想に関する定性的情報等

主力の半導体市場は、製品分野等で明暗があり製品在庫の増加にともなう調整が顕在化してきております。当社においても一部主要顧客の新製品展開遅れに加えて、当社の製品展開、拡販に期待ほどの伸びが見られず計画達成が厳しい状況になっております。従いまして当社の業績が平成 18 年 10 月 30 日公表の業績予想を下回ることが予想されますので、連結・個別ともに通期業績予想を修正いたします。以上に加えて、平成 19 年 4 月 1 日より現行の適格退職年金及び退職一時金制度をポイント制キャッシュバランスプランへ改定の上、規約型確定給付企業年金及び退職一時金制度に移行する予定であり、この改定にともない退職給付債務の減額が 10 億円発生すると予想されますので特別利益として計上し、当期純利益に当該特別利益の当期純利益相当額を加算いたしました。当初計画では来期の特別利益として認識し、今期の業績予想に盛り込んでおりませんでした。その後の調査により今期での計上が至当との見解に立ち至ったものです。現在、厚生労働省に申請した段階にあり、承認を頂く時期によっては計上時期が変化することがあります。

[参考] 平成 19 年 3 月期の個別業績予想（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	50,000	1,100	1,400

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期）35 円 78 銭

※上記業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、上記の金額及びこれ以降の記載金額には、消費税等は含まれておりません。

[添付資料]

1. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (参考) (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	4,890		6,980		4,627	
2 受取手形及び売掛金	16,556		15,688		15,502	
3 たな卸資産	15,102		14,846		14,914	
4 繰延税金資産	626		654		1,043	
5 その他	1,032		563		423	
6 貸倒引当金	△97		△88		△89	
流動資産合計	38,111	62.3	38,646	63.2	36,422	61.8
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物及び構築物	25,146		25,582		25,287	
減価償却累計額	17,616	7,529	18,378	7,203	17,790	7,497
(2) 機械装置及び運搬具	58,510		60,197		58,764	
減価償却累計額	52,052	6,457	53,956	6,240	52,533	6,230
(3) 工具器具及び備品	10,887		11,181		10,840	
減価償却累計額	9,165	1,721	9,606	1,575	9,192	1,647
(4) 土地		226		234		228
(5) 建設仮勘定		297		303		135
有形固定資産合計	16,232	26.5	15,557	25.4	15,739	26.7
2 無形固定資産						
(1) 施設利用権	13		13		13	
(2) 借地権	46		46		46	
(3) ソフトウェア	169		176		184	
無形固定資産合計	228	0.4	236	0.4	244	0.4
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	2,667		2,539		2,604	
(2) 長期貸付金	26		11		22	
(3) 繰延税金資産	3,209		3,496		3,246	
(4) 破産債権等	4		4		4	
(5) その他	740		681		660	
(6) 貸倒引当金	△34		△31		△33	
投資その他の資産合計	6,614	10.8	6,700	11.0	6,506	11.1
固定資産合計	23,075	37.7	22,494	36.8	22,490	38.2
資産合計	61,187	100.0	61,140	100.0	58,912	100.0

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (参考) (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
1 支払手形及び買掛金	8,761		9,993		8,345	
2 短期借入金	11,918		9,111		9,677	
3 1年内返済予定の長期借入金	350		182		210	
4 未払法人税等	32		159		357	
5 未払消費税等	—		27		—	
6 未払費用	3,521		3,553		3,994	
7 その他	2,459		2,505		1,792	
流動負債合計	27,044	44.2	25,534	41.8	24,378	41.4
II 固定負債						
1 長期借入金	486		312		441	
2 退職給付引当金	9,166		9,717		9,238	
3 役員退職慰労引当金	216		261		232	
4 その他	282		290		288	
固定負債合計	10,152	16.6	10,581	17.3	10,199	17.3
負債合計	37,196	60.8	36,115	59.1	34,578	58.7
(少数株主持分)						
少数株主持分	—	—	—	—	—	—
(資本の部)						
I 資本金	5,220	8.5	—	—	5,220	8.9
II 資本剰余金	5,223	8.5	—	—	5,223	8.9
III 利益剰余金	13,385	21.9	—	—	13,638	23.1
IV その他有価証券評価差額金	732	1.2	—	—	759	1.3
V 為替換算調整勘定	△569	△0.9	—	—	△506	△0.9
VI 自己株式	△1	△0.0	—	—	△1	△0.0
資本合計	23,990	39.2	—	—	24,333	41.3
負債、少数株主持分 及び資本合計	61,187	100.0	—	—	58,912	100.0

区 分	前第3四半期連結会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間末 (平成18年12月31日)		前連結会計年度末の 要約連結貸借対照表 (参考) (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
I 株 主 資 本						
1 資 本 金	—		5,220		—	
2 資 本 剰 余 金	—		5,223		—	
3 利 益 剰 余 金	—		14,175		—	
4 自 己 株 式	—		△1		—	
株 主 資 本 合 計	—	—	24,617	40.2	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等						
1 その他有価証券評価差額金	—		719		—	
2 為替換算調整勘定	—		△312		—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	—	—	407	0.7	—	—
純 資 産 合 計	—	—	25,025	40.9	—	—
負 債 及 び 純 資 産 合 計	—	—	61,140	100.0	—	—

(2) 四半期連結損益計算書

区 分	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売 上 高	45,052	100.0	46,423	100.0	60,332	100.0
II 売 上 原 価	35,166	78.1	35,920	77.4	47,243	78.3
売上総利益	9,885	21.9	10,503	22.6	13,089	21.7
III 販売費及び一般管理費						
1 給 与 手 当	3,087		3,142		4,093	
2 退職給付引当金繰入額	255		285		339	
3 役員退職慰労引当金繰入額	59		47		74	
4 減 価 償 却 費	68		76		95	
5 賃 借 料	340		320		448	
6 技 術 提 携 費	435		402		567	
7 開 発 研 究 費	2,465		2,537		3,363	
8 そ の 他	1,835	8,546	1,949	8,759	2,351	11,334
営業利益		1,339		1,743		1,754
IV 営業外収益						
1 受 取 利 息	4		3		5	
2 受 取 配 当 金	25		26		25	
3 為 替 差 益	83		—		74	
4 屑 売 却 益	48		88		63	
5 そ の 他	36	197	47	165	43	212
V 営業外費用						
1 支 払 利 息	81		65		104	
2 為 替 差 損	—		17		—	
3 損 害 賠 償 金	—		89		50	
4 そ の 他	1	82	3	175	0	155
経常利益		1,454		1,733		1,811
VI 特別利益						
1 固 定 資 産 売 却 益	3		3		3	
2 貸倒引当金戻入額	1		4		10	
3 そ の 他	—	5	—	8	64	78
VII 特別損失						
1 固 定 資 産 除 却 損	40		45		88	
2 固 定 資 産 売 却 損	0		3		0	
3 そ の 他	—	40	—	49	60	149
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,418		1,691		1,740
法人税、住民税及び事業税	213		483		753	
法人税等調整額	341	554	166	650	△130	622
四半期(当期)純利益		864		1,041		1,118

(3) 四半期連結剰余金計算書

区 分	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		前連結会計年度の 要約連結剰余金計算書 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(百万円)		金額(百万円)	
(資本剰余金の部)				
I 資本剰余金期首残高		5,223		5,223
II 資本剰余金四半期末(期末)残高		5,223		5,223
(利益剰余金の部)				
I 利益剰余金期首残高		13,030		13,030
II 利益剰余金増加高 四半期(当期)純利益	864	864	1,118	1,118
III 利益剰余金減少高				
1 配 当 金	469		469	
2 取 締 役 賞 与 金	40	509	40	509
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高		13,385		13,638

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高(百万円)	5,220	5,223	13,638	△1	24,081
第3四半期連結会計期間中の変動額					
利益処分による剰余金の配当(百万円)	—	—	△234	—	△234
剰余金の配当(百万円)	—	—	△234	—	△234
利益処分による取締役賞与金(百万円)	—	—	△35	—	△35
第3四半期純利益(百万円)	—	—	1,041	—	1,041
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)(百万円)	—	—	—	—	—
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(百万円)	—	—	536	—	536
平成18年12月31日残高(百万円)	5,220	5,223	14,175	△1	24,617

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	759	△506	252	24,333
第3四半期連結会計期間中の変動額				
利益処分による剰余金の配当(百万円)	—	—	—	△234
剰余金の配当(百万円)	—	—	—	△234
利益処分による取締役賞与金(百万円)	—	—	—	△35
第3四半期純利益(百万円)	—	—	—	1,041
株主資本以外の項目の第3四半期連結会計期間中の変動額(純額)(百万円)	△39	194	154	154
第3四半期連結会計期間中の変動額合計(百万円)	△39	194	154	691
平成18年12月31日残高(百万円)	719	△312	407	25,025

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	前第3四半期連結会計期間	当第3四半期連結会計期間	前連結会計年度の要約 連結キャッシュ・フロー計算書 (参考)
	(自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	(自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税金等調整前四半期(当期)純利益	1,418	1,691	1,740
2 減価償却費	3,101	2,784	4,300
3 固定資産除却損	40	45	88
4 貸倒引当金の減少額	△1	△4	△10
5 退職給付引当金の増加額	296	479	368
6 役員退職慰労引当金の増加・減少(△)額	△23	29	△7
7 受取利息及び受取配当金	△29	△29	△30
8 支払利息	81	65	104
9 為替差益	△33	△42	△66
10 売上債権の増加(△)・減少額	△94	△96	992
11 たな卸資産の増加(△)・減少額	△114	144	99
12 仕入債務の増加額	1,345	1,569	901
13 役員賞与の支払額	△40	△35	△40
14 その他	△728	△379	△269
小 計	5,217	6,224	8,172
15 利息及び配当金の受取額	29	29	30
16 利息の支払額	△82	△64	△106
17 法人税等の支払額	△1,045	△658	△1,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,119	5,530	7,048
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	△2,705	△1,942	△3,673
2 有形固定資産の売却による収入	6	11	4
3 無形固定資産の取得による支出	△73	△56	△118
4 投資有価証券の取得による支出	△1	△1	△2
5 投資有価証券の売却による収入	—	0	171
6 貸付金の回収による収入	45	11	163
7 その他の投資等の取得による支出	△7	△19	△10
8 その他の投資等の回収による収入	9	12	11
9 その他	10	—	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,715	△1,984	△3,444
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 短期借入金の増加・減少(△)額	509	△580	△1,735
2 長期借入れによる収入	299	—	306
3 長期借入金の返済による支出	△556	△167	△742
4 配当金の支払額	△438	△457	△469
財務活動によるキャッシュ・フロー	△185	△1,204	△2,641
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	13	10	6
V 現金及び現金同等物の増加額	1,231	2,353	968
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,659	4,627	3,659
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	4,890	6,980	4,627

会計処理の変更等

[会計処理の変更]

(有形固定資産の減価償却の方法の変更)

従来、連結子会社(株)エヌ・ジェイ・アール福岡における有形固定資産の減価償却の方法は定額法を採用していましたが、当連結会計年度から定率法(平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)を除く)に変更しております。この変更は、既存設備の老朽化などに伴う維持費用等の漸増に対応し、適正な費用収益対応を維持するとともに、投下資本の早期回収を通じて財務体質の健全化を図るために行ったものであり、これにより、当社が採用する減価償却の方法に統一されることになりました。

なお、前連結会計年度と同一の方法によった場合に比し、当第3四半期連結会計期間の減価償却費は139百万円多く、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ130百万円少なく計上されております。

また、セグメント情報に与える影響は、「2. セグメント情報」に記載しております。

[追加情報]

(退職給付債務の算定方法の変更)

従来、連結子会社(株)エヌ・ジェイ・アール福岡における退職給付債務の算定は「退職給付会計に関する実務指針(中間報告)」(日本公認会計士協会 会計制度委員会報告第13号)に定める簡便法によっておりましたが、従業員の移籍等に伴う支給対象者の増加に伴い退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、当連結会計年度から原則法による算定方法に変更しております。

これにより、前連結会計年度と同一の方法によった場合に比し、当第3四半期連結会計期間の退職給付費用は43百万円多く、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ40百万円少なく計上されております。

2. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当社及び連結子会社は、電子部品の製造・販売を主たる事業として行っております。前第3四半期連結会計期間及び当第3四半期連結会計期間並びに前連結会計年度については、当事業の売上高及び営業損益が、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の合計のほぼ100%を占めているため、事業の種類別セグメント情報の開示を省略しております。

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）（参考）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	39,540	3,512	1,999	45,052	—	45,052
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,657	4,571	143	9,373	(9,373)	—
計	44,197	8,084	2,143	54,425	(9,373)	45,052
営業費用	38,482	8,072	2,138	48,693	(4,980)	43,712
営業利益	5,715	11	4	5,731	(4,392)	1,339

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	40,803	3,641	1,979	46,423	—	46,423
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,045	5,127	90	10,263	(10,263)	—
計	45,848	8,768	2,069	56,687	(10,263)	46,423
営業費用	39,471	8,887	2,070	50,429	(5,748)	44,680
営業利益又は営業損失(△)	6,377	△118	△0	6,258	(4,514)	1,743

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）（参考）

	日本 (百万円)	アジア (百万円)	北米 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	52,966	4,617	2,749	60,332	—	60,332
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,235	6,210	191	12,638	(12,638)	—
計	59,202	10,827	2,941	72,970	(12,638)	60,332
営業費用	51,552	10,904	2,889	65,347	(6,769)	58,577
営業利益又は営業損失(△)	7,649	△77	51	7,623	(5,868)	1,754

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……タイ、シンガポール

(2) 北米……米国

3 「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額及び主な内容は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (参考) (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	主な内容
営業費用のうち「消去又は全社」に含めた配賦不能営業費用の金額	4,284百万円	4,399百万円	5,759百万円	当社の一般管理費

4 「1. 四半期連結財務諸表 会計処理の変更等」に記載したとおり、当連結会計年度から有形固定資産の減価償却の方法を変更しております。これにより、前連結会計年度と同一の方法による場合に比し、当第3四半期連結会計期間の「日本」の営業利益は130百万円少なく計上されております。

(3) 海外売上高

前第3四半期連結会計期間（自平成17年4月1日 至平成17年12月31日）

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	15,791	2,924	1,192	1,626	21,535
II 連結売上高（百万円）					45,052
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	35.1	6.5	2.6	3.6	47.8

当第3四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	15,329	3,900	1,231	1,925	22,388
II 連結売上高（百万円）					46,423
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	33.0	8.4	2.7	4.1	48.2

前連結会計年度（自平成17年4月1日 至平成18年3月31日）（参考）

	アジア	北米	ヨーロッパ	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	20,453	4,476	1,589	2,184	28,703
II 連結売上高（百万円）					60,332
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	33.9	7.4	2.7	3.6	47.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……香港、韓国、台湾、シンガポール、マレーシア

(2) 北米……米国

(3) ヨーロッパ……イギリス、ドイツ、イタリア、オランダ

(4) その他……イスラエル、メキシコ

3 海外売上高は、当社及び国内に所在する連結子会社の輸出高と在外連結子会社の本邦以外の国又は地域に対する売上高の合計額であります。

上記「(1)事業の種類別セグメント情報」及び「(2)所在地別セグメント情報」については当第3四半期連結会計期間から開示しております。なお、前第3四半期連結会計期間については参考として記載しております。

3. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (参考) (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
事業部門の名称	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	3,192	3,316	4,475
マイクロ波応用製品部門	3,039	5,101	4,848
半 導 体 部 門	36,459	37,222	48,792
合 計	42,691	45,640	58,116

(注) 金額は、販売価格で表示しております。

(2) 受注実績

受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (参考) (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前連結会計年度 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
事業部門の名称	受注高(百万円)	受注残高(百万円)	受注高(百万円)	受注残高(百万円)	受注高(百万円)	受注残高(百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	2,247	1,720	3,657	2,099	3,297	1,418
マイクロ波応用製品部門	3,319	192	5,074	236	5,173	259
半 導 体 部 門	38,436	3,842	37,890	3,806	50,998	4,250
合 計	44,003	5,755	46,622	6,142	59,468	5,928

(3) 販売実績

販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)	前連結会計年度 (参考) (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
事業部門の名称	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
マイクロ波管・周辺機器部門	3,210	2,976	4,561
マイクロ波応用製品部門	3,173	5,097	4,960
半 導 体 部 門	38,667	38,349	50,810
合 計	45,052	46,423	60,332

(注) 総販売実績に対する割合が10%以上の相手先がないため、主な相手先別の販売実績の記載を省略しております。

上記「(1)生産実績」及び「(2)受注実績」については当第3四半期連結会計期間から開示しております。なお、前第3四半期連結会計期間については参考として記載しております。

4. 四半期財務諸表 [参考]

(1) 四半期貸借対照表

区 分	前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	4,164		6,119		4,348	
2 受取手形	1,652		1,769		1,429	
3 売掛金	11,398		10,056		10,337	
4 たな卸資産	12,015		11,883		11,807	
5 繰延税金資産	316		321		624	
6 短期貸付金	1,825		1,475		2,021	
7 その他	2,264		2,171		1,922	
8 貸倒引当金	△3		—		△3	
流動資産合計	33,634	65.8	33,797	66.8	32,488	65.7
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	5,127		4,811		5,072	
(2) 機械及び装置	3,771		3,478		3,547	
(3) その他	1,395		1,394		1,292	
有形固定資産合計	10,295		9,684		9,912	
2 無形固定資産	139		143		156	
3 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	4,420		4,306		4,364	
(2) 繰延税金資産	2,123		2,281		2,163	
(3) その他	498		422		415	
(4) 貸倒引当金	△34		△31		△33	
投資その他の資産合計	7,008		6,978		6,909	
固定資産合計	17,443	34.2	16,806	33.2	16,978	34.3
資産合計	51,078	100.0	50,604	100.0	49,467	100.0

区 分	前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)			
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		
(負債の部)								
I 流動負債								
1 買掛金	7,381		8,090		7,371			
2 短期借入金	11,325		8,825		9,225			
3 1年内返済予定の長期借入金	221		96		96			
4 未払費用	1,939		2,125		2,462			
5 未払法人税等	—		70		315			
6 その他	1,961		2,322		1,411			
流動負債合計		22,828	44.7		21,529	42.5	20,881	42.2
II 固定負債								
1 長期借入金	208		112		184			
2 退職給付引当金	6,202		6,525		6,277			
3 役員退職慰労引当金	206		245		220			
4 その他	47		52		49			
固定負債合計		6,663	13.0		6,935	13.7	6,732	13.6
負債合計		29,491	57.7		28,464	56.2	27,613	55.8
(資本の部)								
I 資本金		5,220	10.2		—	—	5,220	10.5
II 資本剰余金								
資本準備金	5,223		—		—		5,223	
資本剰余金合計		5,223	10.2		—	—	5,223	10.6
III 利益剰余金								
1 利益準備金	441		—		—		441	
2 任意積立金	8,490		—		—		8,490	
3 四半期(当期)未処分利益	1,497		—		—		1,734	
利益剰余金合計		10,429	20.5		—	—	10,666	21.6
IV その他有価証券評価差額金		714	1.4		—	—	744	1.5
V 自己株式		△1	△0.0		—	—	△1	△0.0
資本合計		21,586	42.3		—	—	21,853	44.2
負債・資本合計		51,078	100.0		—	—	49,467	100.0

区 分	前第3四半期会計期間末 (平成17年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成18年12月31日)		前事業年度末の 要約貸借対照表 (平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(純資産の部)						
I 株 主 資 本						
1 資 本 金	—	—	5,220	—	—	—
2 資 本 剰 余 金						
資本準備金	—	—	5,223	—	—	—
資本剰余金合計	—	—	5,223	—	—	—
3 利 益 剰 余 金						
(1) 利 益 準 備 金	—	—	441	—	—	—
(2) その他利益剰余金						
別 途 積 立 金	—	—	8,490	—	—	—
繰越利益剰余金	—	—	2,056	—	—	—
利益剰余金合計	—	—	10,988	—	—	—
4 自 己 株 式						
株主資本合計	—	—	△1	—	—	—
株主資本合計	—	—	21,430	42.4	—	—
II 評価・換算差額等						
その他有価証券評価差額金	—	—	709	—	—	—
評価・換算差額等合計	—	—	709	1.4	—	—
純 資 産 合 計	—	—	22,140	43.8	—	—
負債及び純資産合計	—	—	50,604	100.0	—	—

(2) 四半期損益計算書

区 分	前第3四半期会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	35,795	100.0	37,803	100.0	48,240	100.0
II 売上原価	27,517	76.9	29,200	77.2	37,107	76.9
売上総利益	8,277	23.1	8,602	22.8	11,133	23.1
III 販売費及び一般管理費	7,322	20.4	7,474	19.8	9,765	20.3
営業利益	955	2.7	1,128	3.0	1,367	2.8
IV 営業外収益						
1 受取利息	22		22		29	
2 受取配当金	162		197		162	
3 業務受託収入	24		27		33	
4 その他	25	235	33	281	31	257
V 営業外費用						
1 支払利息	67		58		87	
2 為替差損	4		52		38	
3 損害賠償金	—		88		49	
4 その他	1	73	2	203	0	176
経常利益		1,117		1,207		1,449
VI 特別利益						
1 貸倒引当金戻入額	1		5		1	
2 その他	—	1	—	5	64	66
VII 特別損失						
1 固定資産除却損	28		37		63	
2 固定資産売却損	0		2		0	
3 その他	—	28	—	40	60	123
税引前四半期(当期)純利益		1,090		1,171		1,391
法人税、住民税及び事業税	176		137		608	
法人税等調整額	198	374	207	345	△170	438
四半期(当期)純利益		716		826		953
前期繰越利益		1,016		—		1,016
中間配当額		234		—		234
四半期(当期)未処分利益		1,497		—		1,734

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当第3四半期会計期間（自平成18年4月1日至平成18年12月31日）

	株主資本								自 己 株 式	株主資 本合計
	資本金	資本剰余金		利 益 準備金	利益剰余金		利 益 剰余金 合 計			
		資 本 準備金	資 本 剰余金 合 計		その他利益 剰余金					
					別 途 積立金	繰 越 利 益 剰余金				
平成18年3月31日残高(百万円)	5,220	5,223	5,223	441	8,490	1,734	10,666	△1	21,108	
第3四半期会計期間中の変動額										
利益処分による剰余金の配当 (百万円)	—	—	—	—	—	△234	△234	—	△234	
剰余金の配当(百万円)	—	—	—	—	—	△234	△234	—	△234	
利益処分による取締役賞与金 (百万円)	—	—	—	—	—	△35	△35	—	△35	
第3四半期純利益(百万円)	—	—	—	—	—	826	826	—	826	
株主資本以外の項目の第3四半 期会計期間中の変動額(純額) (百万円)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
第3四半期会計期間中の変動額合 計(百万円)	—	—	—	—	—	321	321	—	321	
平成18年12月31日残高(百万円)	5,220	5,223	5,223	441	8,490	2,056	10,988	△1	21,430	

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成18年3月31日残高(百万円)	744	744	21,853
第3四半期会計期間中の変動額			
利益処分による剰余金の配当 (百万円)	—	—	△234
剰余金の配当(百万円)	—	—	△234
利益処分による取締役賞与金 (百万円)	—	—	△35
第3四半期純利益(百万円)	—	—	826
株主資本以外の項目の第3四半 期会計期間中の変動額(純額) (百万円)	△34	△34	△34
第3四半期会計期間中の変動額合 計(百万円)	△34	△34	286
平成18年12月31日残高(百万円)	709	709	22,140

以上